

「病 院」 第 46 巻 総目次

1987 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

■特 集

●病院ルネッサンス (1)

パラダイム・ショックを迎えた病院 ……藤井 康男	17
病院の原点を見直す ……島内 武文	21
現代の病院医療への提言…飯島 宗一・村上 陽一郎 中村 雄二郎・波平 恵美子・木村 登紀子	25
病院ルネッサンスへの方途を探る…坂上 正道・寺田 一郎・篠原 稠明・高橋 美智・A.H.ニノミヤ	35
〈座談会〉病院ルネッサンスとサイエンス・アート・ヒ ューマニティの融合 ……諸橋 芳夫・大谷 藤郎 阿部 正和・紀伊國 献三	46

●病院におけるボランティア・ワーク (2)

病院におけるボランティア活動の現状と問題点 ……………牧野 永城・三井 和子	105
当院のボランティア・ワーク	
慶応大学病院 ……中鉢 美津子	109
前橋赤十字病院 ……長 洋	110
聖隷三方原病院 ……山本 治子	111
和歌山労災病院 ……蜂谷 貞之助	113
東京衛生病院 ……高橋 百合子・石井 美枝子	114
伊藤病院 ……衛藤 幹子・伊藤 国彦	115
三井記念病院 ……鎮西 淳子	116
多磨全生園 ……成田 稔・中村 保	117
高雄病院 ……中村 仁一	118
淀川キリスト教病院 ……林 治子	120
地域医療におけるボランティア—その意味と実際 ……………鎌田 實	123
〈座談会〉病院にボランティアは必要か…長谷川 純子 島田 妙子・丹羽 直久・紀伊國 献三	127

●ホスピタル・アイデンティティ (3)

HI とは何か……………東島 毅人	193
医業における広告制限と PR の限界 ……三石 博之	197
医業における PR—私はこう思う…若月 俊一・小野 田 敏郎・水田 恒樹・河野 稔・三上 理 一郎・村越 愛策・入江 亮義・横山 文雄	201
院内 PR あれこれ事例集	
イメージアップ作戦—聖隷福祉事業団 ……大塚 暢	209
パンフレット・ビデオ・掲示板—健生病院 ……………木村 正美	211
患者向け広報—亀田総合病院 ……君塚 清	212
患者向け広報・インベント—河北総合病院 ……………大西 雄次	214
院内報・モニター制度等—井上病院 ……井上 隆	216
地域医療と地域社会活動—浅井病院 ……浅井 邦彦	217
地域への広報活動—聖マリア病院 ……井手 義雄	219
スポーツ施設・商店街—呉共済病院 ……岡田 啓成	220

会員組織—霞ヶ関中央病院 ……齊藤 正男	222
米国における病院マーケティング ……上原 征彦	224
●病院オープン化に期待する (4)	
病院オープン化が果たす役割	
病診連携と病院オープン化 ……小野 丞二	281
病院オープン化と生涯研修 ……岩渕 勉	283
地域医療計画と病院オープン化 ……入山 文郎	286
病院オープン化の現状—医師会のかかわり ……………奥芝 年雄・安達 英明・山田 豊・空地 啓一・滝谷 泰博・姫野 英雄・津崎 邦英	289
病院オープン化の現状—病院における試み ……………田近 豊一郎・後藤 保郎・上野 喬・吉川 暉・深瀬 邦雄	295
協同指導料認定病院における連携の実際 ……………熊谷 正之・茂又 眞祐・増岡 福三・勝呂 安・賀来 隆典	302
〈インタビュー〉病院のオープン化と病診連携—仙台市 医療センター仙台オープン病院 ……………望月 福治・紀伊國 献三	307
●病院機能を高める看護の専門性 (5)	
近代医療における看護の役割 ……川北 祐幸	369
診療科と看護の専門性 ……大田 すみ子	372
看護活動を生かすシステム ……原 ハツエ	375
外来における看護の専門性…三浦 照子・林田 明美	378
看護の専門性—看護の質をどう評価しているか 患者として ……河合 利夫	384
医師として ……一柳 邦男・北村 信一	386
病院管理者として ……宮本 清美	390
看護婦として ……青木 孝子	392
病院のコンピュータ化と看護の専門性 ……………谷口 トシミ・田間 恵實子	394
●「病院機能評価」と病院の対応 (6)	
「病院機能評価」作成の背景と今後の方向…藤咲 暹	465
「病院機能」チェック項目の狙いと評価…鹿野 直子 岩崎 榮・伊賀 六一・大道 久・河北 博文	468
「病院機能評価」に対する評価と対応 ……………丹野 清喜・深瀬 邦雄・安田 恒人・桑名 昭治	477
「病院機能評価」による影響	
病院管理 ……紀伊國 献三	482
医療サービス ……田中 滋	483
医師研修 ……岩渕 勉	485
医師会病院 ……杉田 肇	486
診療所 ……小松 真	487
「病院機能評価」と「看護評価」……………大森 文子	489
●医療の新メニュー (7)	
医療の新メニュー—その意味と背景 ……石原 信吾	551

新メニューあれこれ	
小児の日帰り手術	
……………松本 陽一・村田 洋・内藤 昭子	554
白内障の外来手術	……………鈴木 高遠 556
救急入院時からの全脳卒中患者リハ医主治医制	
…戸倉 直実・小林 庸子・林田 来介・二木 立	558
児童精神科と院内学級	……………武石 恭一 560
便通異常外来と大腸癌検診センター	…平塚 秀雄 562
心臓病専門病院としての対外医療活動	…谷口 堯 564
病院の夜間診療	……………菊池 一男 515
〈アンケート〉新しく取り組み始めた病院サービス	
〈座談会〉新メニューの可能性を探って	
…三宅 浩之・土屋 隆・宮川 宗明・古川 俊之	576
●AIDS不安一病院側の対応を考える	……………(8)
AIDSの基本的知識—研究と対策の現状	…北村 敬 640
医療職へのAIDS教育をどのように行っているか	
……………羽田 雅夫・藤巻 道男・前田 次郎	645
〈座談会〉AIDS不安一病院側の対応	
……………山田 兼雄・川北 祐幸・根岸 昌功・渡部 準之助・南谷 幹夫	650
AIDS患者の受け入れと精神的サポートシステム	
—米国ハワイ州	……………池上 千寿子 660
AIDSへの対応—英国での印象	……………川村 忠夫 666
AIDSへの対応—フランスでの印象	……………遠藤 明 669
AIDS行政—日本の対策	……………長屋 祥子 671
●「医学生涯教育」の場としての病院	……………(9)
「医学生涯教育」の概要と病院への要望	永井 友二郎 730
「医学生涯教育」に果たす病院の役割	
……………阿部 正和・後藤 保郎	733
「医学生涯教育」の理論と実際	松井 敬介・菊地 博 739
地域医師会の「医学生涯教育プラン」と病院への働きかけ	
……………柄沢 英作・田橋 賢士・宮本 正司	743
「医学生涯教育」への病院の対応	
……………大貫 稔・佐藤 文明・勝村 達喜・並木 恒夫	
渡辺 晃・遠藤 博志・蜂須賀 喜多男・吉富 正一・勝呂 長	747
「医学生涯教育」—わが病院の試み	
……………岡部 保・鳥居 有人・石山 太郎・伊賀 六一	
岡田 康男・柏原 貞夫・小坂 淳夫	760
「医学生涯教育」と地域医療研修センター	瀬上 清貴 768
●ニードの多様化と効率的薬剤部門	……………(10)
病院薬剤部門の現状と当面する課題	……………朝長 文弥 813
病院における薬剤部門のあり方	……………村田 正弘 818
将来の病院と薬剤師	……………小山 久子 821
パートナーとしての病院薬剤師に何を望むか	
……………相澤 力・井部 俊子・岡 美子	284
〈鼎談〉プロとして医療に貢献できる薬剤師を目指して	
……………上能 伊公雄・樋口 駿・中原 保裕	828
薬剤部門の新しい動きと病院医療への影響	
DI業務	……………水野 恵司・中島 洋一 836
服薬指導	…具志堅 秀子・友利 斉・沖山 尚美

嘉数 恵子・小湾 勝敏	838
血中濃度モニタリング	……………上野 和行 840
高カロリー輸液と混注業務	……………広岡 わか子 842
医薬分業	……………平野 伸幸 843
コストベネフィット	……………後藤 光良 845
特殊製剤とは	……………柳川 忠二 847
●病院と税金	……………(11)
病院と税金 現状と今後のあり方	……………吉牟田 勲 914
事業税と今後の医療 事業税非課税の扱いについて	
……………有澤 源蔵	919
病院と間接税	…鈴木 博通・有澤 源蔵・高橋 重雄
石田 貞治	924
〈ケーススタディ〉償却資産税の問題点	…青山 俊子 930
〈ケーススタディ〉贈与税・相続税対策	…町山 三郎 933
〈座談会〉病院税務の実際と事務長の役割	
萩田 強・桑原 好雄・石田 貞治・黒田 幸男	936
●民間病院のこれから	……………(12)
医療理念と経営方針の刷新	
経営者の立場から	……………遠山 豪 1001
研究者の立場から	……………大道 久 1003
病院管理・運営の確立	
管理者の立場から	……………中西 泉 1006
研究者の立場から	……………小山 秀夫 1008
人材確保・育成の問題点	
一般病院の立場から	……………木村 佑介 1011
老人病院の立場から	……………大塚 宣夫 1014
精神病院の立場から	……………瀬戸 睿 1016
「地域医療計画」と民間病院	
研究者の立場から	……………池上 直己 1019
実践者の立場から	……………今井 重信 1022
民間病院から見た医療法の問題点	……………竹内 実 1026
〈てい談〉これからの民間病院の在りかたを考える	
……………河北 博文・大田 浩右・児玉 博行	1029
■固定欄およびコラム一覧	
〈グラフ〉	
医療法人雪の聖母会聖マリア病院	……………9(1)
東京医科大学病院	……………97(2)
珪肺労災病院	……………185(3)
弥栄町国民健康保険病院	……………273(4)
埼玉県立小児医療センター	……………361(5)
特定医療法人愛仁会高槻病院・理学診療科病院	……………449(6)
岩手県立中央病院	……………537(7)
医療法人共和会南小倉病院	……………625(8)
北里大学東病院	……………717(9)
沖縄県立南部病院	……………805(10)
山口県・大島郡国民健康保険診療施設組合大島病院・大島東部病院・大島中部病院	……………897(11)
石和温泉病院	……………985(12)
〈人〉	
石原信吾病院管理研究協会理事	……………針谷 達志 16(1)
千代谷慶三珪肺労災病院院長	……………滝沢 敬夫 104(2)

池田貞雄特定医療法人新都市医療研究会君津会南大 和病院院長	仲村 英一	192 (3)
山口昇公立みつぎ総合病院院長	榎井 真美	280 (4)
矢内伸夫南小倉病院院長	松尾 典臣	368 (5)
大垣市民病院蜂須賀喜多男院長と3人の副院長	水本 龍二	456 (6)
全国自治体病院協議会事務長部会 古谷直前部会長 と大橋芳男新部会長	米田 啓二	544 (7)
正津晃町立浜岡病院院長	前田 マスヨ	632 (8)
戸川潔茨城県立中央病院	三宅 和夫	724 (9)
内村逸郎医療法人財団健和会柳原病院院長	浜野 恭一	812 (10)
有田幸子日本看護協会会長	樋口 康子	904 (11)
小坂樹徳虎の門病院院長	三村 信英	992 (12)
〈今日の視点〉		
小児医療の今後(1)―障害児の医学的課題と療育の方向・ その1…457 (6), その2…545 (7) 福嶋 正和		
痴呆老人ケアの現状と今後の対応	田中 多聞	633 (8)
老人病院の立場からみた老人保健施設…大塚 宣夫		725 (9)
〈対談〉高齢化社会の医療資源と病院経営	田中 滋・二木 立	905 (11)
小児医療の今後(2)―小児三次医療機関の現状と問題点	山下 文雄	993 (12)
〈建築と設備〉		
病院施設管理の現況	倉持 一雄	65 (1)
社会保険神戸中央病院	織田 哲・飯島 庸司	153 (2)
栃木県がんセンター	菅 貞雄・中谷 茂樹	245 (3)
西太平洋地域諸国の医療保健施設―WHO 地域会議	伊藤 誠	329 (4)
高齢者養護施設3題 …河口 豊・張 忠信・辻野 純徳・鈴木 捷司		417 (5)
東京慈恵会医科大学附属柏病院	河辺 和年	505 (6)
小山田記念温泉病院	川村 耕造・藤川 壽男	601 (7)
慶應義塾大学病院新棟	岩堀 幸司	689 (8)
病院の空調を考える	中原 信生	773 (9)
昭和大学病院東棟	船越 徹	861 (10)
病院の地理学…ジョン・ウィークス(長澤 泰:訳)		961 (11)
小規模病院3題 ……河口 豊・藤原 博・谷口 和郎・細川 一		1041 (12)
〈病院アレコレ見聞録〉		
石川県・映寿会病院	多留 淳文・前田 敏男	72 (1)
熊本機能病院	米満 弘之	257 (3)
医療法人愛風会さく病院…朔 元洋・古川 ひろ子		334 (4)
医療法人三思会東邦病院	駒井 實	491 (6)
医療法人寿尚会洛陽病院	山本 潔	784 (9)
〈シリーズ・病院経営〉		
病院経営戦略論序説(7)―北里大学病院の経営戦略	坂上 正道・田中 滋	159 (2)
岡山県町立成羽病院	上村 家門	971 (11)
北海道・市立三笠総合病院	伊深 清次	1061 (12)

〈院長の人〉

“非凡なる平凡”に徹し、10年先を考えた病院づくり	廣田 耕三・石原 信吾	344 (4)
------------------------------------	-------------	---------

〈精神病院・わが病院づくり〉

北海道・旭山病院	石橋 幹雄	170 (2)
福岡県・牧病院	牧 武	511 (6)
広島県・友和病院	末田 格	695 (8)
千葉県・浅井病院	浅井 邦彦	874 (10)

〈変化する病気のすがたを読む〉	倉科 周介	
5. 病気のすがたをみる道具		53 (1)
6. 知識のすがたを考える		165 (2)
7. 病気のすがたの鳥瞰図		251 (3)
8. 病気のすがたの未来像(最終回)		339 (4)

〈病院給食の変貌〉

委託内容のセールス・ポイントを点検する(2) 山田 清久・余語 弘・長谷川 廣之・中島 清		78 (1)
〈座談会〉“患者に喜ばれる病院給食”への期待 鈴木 あき子・岩崎 富夫・伊藤 英紀・川島 みどり・ 最勝寺 重芳		424 (5)
病院給食の考え方と今後の課題	原 正俊	607 (7)
〈医療におけるQOL〉	アキイエ・ヘンリー・ニノミヤ	
現代患者論序説1. QOLの理念と原則		779 (9)
2. 自然・社会環境ファクターと患者のQOL		867 (10)
3. 人間・社会環境ファクターと患者のQOL		944 (11)
4. 心理的ファクターと患者のQOL		1048 (12)

〈研究報告〉

医療法における職種別人員配置基準	池上 直己	
1. 意義と問題点		882 (10)
2. 人員配置の現状		967 (11)
3. 養成体制の現状と問題点		1056 (12)

〈統計のページ〉

統計から見た医療(7) 傷病量の把握について	小松 仁・藤本 眞	60 (1)
看護従事者実態調査から	奥村 元子	
1. 属性について…150 (2), 2. 勤務状況について…242 (3)		
3. 母性保護について…324 (4), 4. 職業人像を探る…408 (5)		
病院運営管理の実態・1	福島 絢	500 (6)
同・2…594 (7), 同・3…678 (8), 同・4…792 (9), 同・5 …854 (10), 同・6…958 (11)		

〈事務長のNow & Know〉

私的病院における事務長, その経営参画への道(その1) 58 (1), 同(その2)…142 (2) 大江 唯之		
単科専門病院における事務長の役割	萩田 強	228 (3)
企業経営と病院経営	井上 諄一	318 (4)
私的病院における事務長の役割とその将来指向	豊福 省三	404 (5)

〈院内管理―最近の話題〉

苦情処理委員会	三輪田 達	62 (1)
最近の薬剤管理1. …148 (2), 同2. …234 (3) 中原 保裕		
職場外研修の効果を上げるには	内藤 均	238 (3)

総合病院における医学情報部の働きと役割

西村 昭男	414 (5)
当院におけるプライマリー・ナースとクリニカル・ラダー	内田 卿子 597 (7)
業務委託と看護管理	岸本 まき子 685 (8)
発生源オーダリングシステムによる院内のシステム化対策	山門 和明 857 (10)

〈事例から見た査定減防止対策〉

抗生物質等の長期大量使用には詳細な使用経過説明を	145 (2)
再審査請求の際のコメントは簡潔明瞭に	231 (3)
複数の抗生物質を使用した際は、その切り替えの根拠を明確に	321 (4)
再審査制度の活用は医事課職員のトレーニングにもなる	682 (8)
使用量がはっきりしていない薬剤使用時の問題点	955 (11)

〈医療・病院管理用語ミニ辞典〉

診療圏、受診圏、医療圏	一条 勝夫 139 (2)
MRI	湯浅 祐二 139 (2)
注射薬の供給管理	一条 勝夫 227 (3)
アンギオプラスティ	大川 伸一 227 (3)
ガンマグロブリン	山口 潜 313 (4)
DSA	三浦 弘志 313 (4)
生産性 (Productivity)	一条 勝夫 399 (5)
エンボリゼーション (Embolization)	中塚 誠之 399 (5)
企業会計と官庁会計	一条 勝夫 504 (6)
血液凝固因子製剤	山口 潜 504 (6)
サイトシン・アラビノサイド	山口 潜 591 (7)
トルキルドセン・シャント	森 惟明・清家 真人 591 (7)
第3世代セフェム系抗生物質	北原 光夫 675 (8)
血液型検査	遠山 博 675 (8)
付加価値	一条 勝夫 789 (9)
腫瘍マーカー	大倉 久直 789 (9)
レンタルとリース	一条 勝夫 1040 (12)
PTCA	光藤 和明 1040 (12)

〈厚生行政フォーラム〉

診療報酬支払制度の見直し	厚生行政研究会 140 (2)
医療における minimum requirement	同上 262 (3)
病院の広告規制	同上 314 (4)
求められる“総論専科”からの脱却	二木 立 400 (5)
長期入院と在宅医療	厚生行政研究会 496 (6)
病院の機能評価と入院マニュアル	同上 592 (7)
基準看護制度の見直し	同上 676 (8)
給食サービスの改善	同上 790 (9)
「長期入院の是正」のために求められるものは何か?	二木 立 852 (10)
病院のマンパワーとは	厚生行政研究会 950 (11)
〈コーヒープレイク座談会'87〉	同上 1038 (12)

〈時評〉

21世紀を見直した医療改革を	姉崎 正平 87 (1)
アルコール依存症の呪縛	小野 重五郎 175 (2)
異文化としての「アメリカ看護論」	小野 重五郎 351 (4)

『厚生白書』と厚生行政	姉崎 正平 439 (5)
浮遊する臨床の価値軸	小野 重五郎 527 (6)
中小病院の局面	小野 重五郎 707 (8)
「医療倫理」考	小野 重五郎 887 (10)

〈定点観測〉

患者の病院選択基準は何か	望月 福治 64 (1)
15年を振り返って	松下 文雄 174 (2)
同・2	413 (5), 同・3 503 (6)
地域医療における病院の役割 (その1)	竹内 実 795 (9)
病院保健婦の仕事って何だろう	中田 なみ子 851 (10)
老人医療はこれでいいのか	能海 勲 1067 (12)

〈ケーススタディ〉

麻酔医の不満への対処	402 (5)
医療秘書の業務内容についてのトラブル	498 (6)
専門医の口論	952 (11)

〈病院サービス・ア・ラ・カルト〉

ベッドメイクの中央化システム	山方 進 706 (8)
----------------	--------------

〈書評と紹介〉

医療における営利企業	二木 立 771 (9)
------------	--------------

〈海外医療情報〉

効果を伴わない費用—アメリカ医療の管理面の浪費	164 (2)
3,500万人の無医療保険者のジレンマ	138 (2)
介護の費用：障害児を抱えた家族	233 (3)
営利のHMOが非営利のHMOを上回る	237 (3)
診断群別支払額事前決定制が在宅医療の拡大を促進	412 (5)
投資家所有病院チェーンと教育病院—買収動機の分析	467 (6)
メディケアの在宅医療抑制で低所得老人が窮地に	499 (6)
医療保険の自己負担は不適切な入院を減少させない	611 (7)
障害老人に対する在宅介護費用	684 (8)
米国の医師の25%が今や被用者	704 (8)
アメリカの病院の1985年概況	767 (9)
医療サービス部門が地域経済に与える影響の推計	769 (9)
医療における営利企業	771 (9)
アメリカで病院が外来医療センターの推進力に	949 (11)
アメリカの医科大学入学者は5年連続減少	975 (11)
人生終末期の医療—経済・倫理両面からの検討	1065 (12)

〈寄稿・レポート他〉

清潔管理及び効率性を考慮した中材と手術部の配置計画	阿部 廣介 83 (1)
中規模病院手術部の設計とその運営	桜井 修 135 (2)
トータルケアと病院内グループ	ト部 宏 433 (5)
ホームドクターと連携した訪問指導	西原 修造・他 436 (5)
人工呼吸器の共同運用	横野 論・他 520 (6)
診療科別月次経理実施の実際と評価	梅澤 照長・他 522 (6)
地域病院としての訪問看護への取り組み	池田 貞雄・他 585 (7)
地域リハビリテーションと訪問継続看護	茅野 丈二 588 (7)
看護部門で進めているQCサークル活動のあり方	栗山 幸代・他 612 (7)
発生源入力に適合した「システム・カルテ」の試み	牧野 尚彦・他 701 (8)